

〈なし〉 収穫前落果防止

商品名	RACコード	時期	回数	使用方法
ヒオモン水溶剤		収穫開始予定日の21～4日前	2回以内	立木全面散布

〈なし〉 新梢伸長抑制

商品名	RACコード	時期	回数	使用方法
ヒオモン水溶剤		新梢伸長時	1回	立木全面散布又は枝別散布

〈日本なし〉 熟期促進

商品名	RACコード	時期	回数	使用方法
ジベレリンペースト		満開30～40日後	1回	果梗部塗布

〈日本なし〉 新梢伸長促進

商品名	RACコード	時期	回数	使用方法
ジベレリンペースト		満開予定日10日前～満開40日後	1回	新梢基部塗布

〈なし(幸水)〉 果実肥大促進

1. フルメット液剤はハンドスプレー等で果実に散布する。ただし、収穫時期が数日遅れる傾向があるため早期出荷をねらう場合は注意する。また、変形果が生じる場合があるため、発生しやすい園地では低濃度(10ppm)散布とする。

商品名	RACコード	時期	回数	使用方法
フルメット液剤		満開10～20日後	1回	果実散布

〈なし(幸水)〉 熟期促進

1. エスレル10は、品種により使用基準が異なるため注意し、幼木、樹勢衰弱樹、生理障害の出やすい木には使用を避ける。散布直後の降雨は効果を低下させるので天候を見きわめて散布するが、万一散布後に降雨があった場合でも再散布はしない。また、幸水は裂果し易いので、満開100日頃の高濃度散布は注意が必要である。

商品名	RACコード	時期	回数	使用方法
エスレル10		果実の横径が60mm以上の時期(満開後100日頃)(但し、収穫14日前まで)	1回	立木全面散布
エスレル10		果実の横径が30～35mmの時期(満開後60～70日頃)(但し、収穫14日前まで)	1回	立木全面散布

〈なし(豊水)〉 みつ症軽減

1. フルメット液剤は、人工授粉後、果そう全体に付着するよう散布する。なお、ジベレリン以外の薬剤との混用はさける。処理後の降雨は効果を減らすので、降雨が予想される場合は処理しない。また、異常な高低温、多雨、乾燥等異常気象の続くときは使用しない。

商品名	RACコード	時期	回数	使用方法
フルメット液剤		満開期	1回	果そう散布

〈なし(豊水)〉 熟期促進

1. エスレル10は、品種により使用基準が異なるため注意し、幼木、樹勢衰弱樹、生理障害の出やすい木には使用を避ける。散布直後の降雨は効果を低下させるので天候を見きわめて散布するが、万一散布後に降雨があった場合でも再散布はしない。

商品名	RACコード	時期	回数	使用方法
エスレル10		果実の横径が60mm以上の時期(満開後100日頃)(但し、収穫14日前まで)	1回	立木全面散布
エスレル10		果実の横径が30～35mmの時期(満開後60～70日頃)(但し、収穫14日前まで)	1回	立木全面散布

〈なし(赤なし、ただし、王秋を除く)〉 収穫前落果防止

1. ストップール液剤には展着剤を加用しない。本剤の効果は遅効的で、効果が発現するまでに5～7日かかるので、散布時期を逸しないようにする。また、樹勢の弱い樹(特に長十郎)では葉害(早期落葉)の生ずるおそれがあるので使用をさける。

商品名	RACコード	時期	回数	使用方法
ストップール液剤	H:4	収穫開始予定日の14～7日前	1回	立木全面散布

〈なし(王秋)〉 収穫前落果防止

1. ストップール乳剤の注意事項はなし(赤なし、ただし王秋を除く)の項を参照。

商品名	RACコード	時期	回数	使用方法
ストップール液剤	H:4	収穫開始予定日の30～7日前	1回	立木全面散布